



# 将棋駒に宿る日本の美

歴史的な名品にみる匠の技

2022.

10.1.☐ - 12.21.☒ 午前9時～午後6時

※入館は午後5時30分まで

※企画展期間中の休館日: 10月17日☑・11月21日☑・12月19日☑

## 天童市将棋資料館

山形県天童市本町1丁目1-1(天童駅1階)  
TEL:023-653-1690



入館料▶大	人	320円(260円)
高校・学生		210円(160円)
小・中学生		100円(80円)

※( )内は団体割引料金。  
団体割引は1団体につき20名以上から

写真:金龍「市川米庵書」(「銘駒集覧」蔵)

# 天童市将棋資料館 開館30周年記念特別企画展

本企画展では、江戸時代に活躍した清安・安清(天童草書の源流)、近代駒の祖といわれる豊島龍山、豊島と同時代に活躍した奥野一香など、将棋駒の美術的価値の確立を担ってきた名工たちの作品を約20点展示します。中でも奥野一香は、天童彫駒の産みの親とされ、天童の将棋駒に与えた影響の一端を知ることができます。

将棋駒の文字や木地の美しさはさることながら、名工の技が光る蒔絵がほどこされた将棋盤や駒箱も必見です。

今回は国内でもほとんど公開されていない作品を展示します。将棋駒の一大産地である天童市に歴史ある名品たちが集う、またとない機会です。ぜひ、当館にお越しください。

江戸から戦前にかけて活躍した清安、金龍、豊島龍山、奥野一香など、名工たちが生んだ作品の数々をご覧ください。



写真(上下): 清安花押・水無瀬形 爪唐草蒔絵がほどこされた将棋盤・駒箱(「銘駒集覧」蔵)

## 天童市将棋資料館

天童市将棋資料館は、将棋駒の一大産地として将棋文化を広くPRするため、平成4(1992)年に開館。資料館の広さは、約305㎡で、常設展コーナーと企画展示室に分かれています。

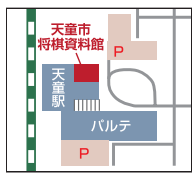
常設展コーナーでは、将棋駒の製作工程の解説や将棋駒の歴史をたどる展示の他、歴史に名高い名工たちの作品から現在も活躍する名工の作品を展示しています。

企画展示室では、将棋をテーマに様々な企画展を実施しています。

将棋をメインに取り扱う展示施設は全国的にも珍しく、隣接する天童市将棋交流室と合わせて、多くの観光客が訪れる当市の主要観光施設です。



展示協力: 「銘駒集覧」 <https://www.jade.co.jp/kigu/>  
ミュージアム都留 主任学芸員 服部浩平



駐車場は天童駅前市営駐車場またはパルテ駐車場をご利用ください。  
※1時間まで無料になります。  
1時間無料のための手続きは必要ありません。

■問合せ先■

(一社)天童市観光物産協会 TEL:023-653-1680  
天童市経済部商工観光課 TEL:023-654-1111(内線222)



あわせてご覧ください

## 第20回 天童将棋駒祭り

日 時 ▶ 令和4年11月5日(土)・6日(日) 10:00~17:00

会 場 ▶ 天童駅隣 パルテ2階「市民ギャラリー」  
山形県天童市本町1-1-2

料 金 ▶ 入場無料

YouTube

内 容 ▶ 展示・商談会、実演・体験コーナー など

問合せ先 ▶ 山形県将棋駒協同組合事務局(天童商工会議所内)

TEL:023-654-3511

